

# 第33回定期大会開催

昨年十一月、結成三十年の節目を迎えた全国一般長崎地方労組は、十一月十五日、大村市勤労者センターで第三十三回定期大会を開催した。

大会は、藤戸副委員長の開会挨拶の後議長団に、池田代議員（諫早中企労）熊本代議員（長合同）兩名を選出し、以降議事進行を行った。

地方労組中嶋執行委員長は、この一年間を振り返り、「雇用と生活、平和と民主主義を守るため闘いの連続だった。特に、安倍政権は国民生活はズタズタにし憲法九条を蹂躪して平気で嘘をつき、平気でごまかし、平気ですり替え戦争の道へ暴走していることに対する重要な闘いだった。

生活を守るため、二〇一五春闘を闘ったが大企業、輸出産業は恩恵を受け、内部留保は史上最高三百兆円に上り、一定のベアが実施されたものの我々中小労働者にはベースアップどころか、わずかな賃上げや賃上げすら確保できない分会もあり、十分な成果は上がっていない。非正規労働者の増大に見られることく格差は確実に拡大している。アベノミクス第二弾GDP六百兆円は労働者・国民には増税、大企業に減税で更なる儲けを目的にしている。騙されてはいけません。安倍政権は、この国の形を完全にくりかえようとしている。

9・19安保法制改悪を強行し、憲法改正を目前に迫っている。来年七月の参議院選は極めて重要。賛成議員を落すため推薦議員の必勝に全力を挙げよう。

地方労組の課題は、山積している。各支部・分会の闘いに全力を挙げよう。地方労組の最重要課題の一つは、組織の強化・拡大である。地方労組結成三十一年目を踏み出すにあたり、共に団結を強め前進しよう」と訴えた。

大変多忙な中、多数のご来賓に駆けつけて頂き、激励のご挨拶を頂いた。

議事に入り、二〇一四年度一般経過報告、同会計報告を種村書記長が、会計監査報告を齊藤監査からそれぞれ行い、質疑では藤戸代議員（佐合同）、山口代議員（佐合同）から、指定管理者問題、組織拡大についての報告と問題提起がなされた後、拍手で承認した。

第一号議案二〇一五年度運動方針案、第二号議案二〇一五年度財政計画案、第三号議案規約改正案（大会代議員の変更）を一括して種村書記長が行った後、質疑討論に入り、齊藤代議員（諫早中企労）藤戸代議員（佐合同）から規約改正について、ネットワーク分会の闘い、政治闘争の強化について出された。

役員改選については次のとおり選出した。

渡部執行委員、黒崎特別執行委

員、中山会計監査が退任した。渡部さんは所属の大会同池田産業が廃業し、職場が無くなる事、黒崎さんは今年五月に、脳梗塞で倒れ入院リハビリ中で復帰できない事から退任することになった。三名とも地方労組を今日まで長きに亘って支えて頂いたことに心から敬意を表し、お礼を申しあげます。



執行委員長	中嶋 照次（長合同）
副委員長	藤戸 茂樹（佐合同）
副委員長	木下 常義（諫早中企労）
書記長	種村 和久（グリーンコープ支部）
書記次長	加世田和志（長合同）
執行委員	齊藤 正秋（諫早中企労）
執行委員	坂中 明美（長合同）
特別執行委員	佐竹 明彦（佐合同）
特別執行委員	坂本 浩（長合同）
会計監査	松尾 和昭（長合同）
会計監査	中司 浩（諫早中企労）

## 【今後の予定】

- ・ 11月29日14時 自衛隊パレード反対県民集会（大村駅前公園）
- ・ 12月 8日18時 平和を考えるつどい（教育文化会館）
- ・ 12月 6日 地方労組第2回執行委員会（長崎）
- ・ 12月20日 全国一般評議会春闘討論・学習会（東京）

発行・全国一般長崎地方労働組合 連絡先・諫早市宇都町30-30

TEL 0957 23 5212 FAX 0957 23 4558 ・ 長崎連絡先・095 828 1550（ファックス兼用）

Eメール [n-tihon@dream.ocn.ne.jp](mailto:n-tihon@dream.ocn.ne.jp)

HP <http://www7.ocn.ne.jp/~ntihon/ntihon.htm>